



平成20年11月12日

各位

会社名 株式会社ソディックプラステック
代表者名 代表取締役社長 藤川 操
(JASDAQ・コード6401)
問合せ先 氏名 取締役管理本部長代理 吉岡洋二郎
TEL 045-478-1880

平成21年3月期第2四半期累計期間(連結・個別)業績予想

との差異及び通期(連結・個別)業績予想の修正に関するお知らせ

平成21年3月期(平成20年4月1日～平成21年3月31日)の業績予想について、平成20年5月15日付当社「平成20年3月期 決算短信」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

1. 平成21年3月期 連結業績予想の修正等

(1) 第2四半期累計期間(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回予想(A)	6,650	120	100	60
今回修正(B)	7,789	258	247	42
増減額(B-A)	1,139	138	147	△18
増減率	17.1%	115.0%	147.0%	△30.0%

(2) 修正理由

第2四半期累計期間におきまして、射出成形機関連事業において、主に海外市場での受注が好調であったことと、特機関連事業において、検査装置向けなどの精密ステージの出荷が当初予想を大幅に超えて好調だったことから、売上高が増加となる見込みです。

利益面におきましては、増収により営業利益、経常利益は増益となりましたが、前期損益修正等の特別損益△151百万円の発生により、四半期純利益は減益となる見込みです。

(3) 通期(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	14,300	480	430	260
今回修正(B)	13,800	260	250	30
増減額(B-A)	△500	△220	△180	△230
増減率	△3.5%	△45.8%	△41.9%	△88.5%

(4) 修正理由

第3四半期以降は、世界的な金融不安の拡大等によって経済環境は一層不透明感を増しており、当社の属する業界におきましても、設備投資抑制の動きが見られます。

このような中で、当社グループの主力製品である射出成形機の受注についても減少傾向があらわれており、今後の受注回復の見通しを慎重に考慮して、平成20年5月15日付当社「平成20年3月期 決算短信」にて発表いたしました連結業績予想通期を修正いたします。

(5) ご参考：前期の実績（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
第2四半期	5,903	△4	△48	△26
通 期	13,960	483	437	273

2. 平成21年3月期 個別業績予想の修正等

(1) 第2四半期累計期間（平成20年4月1日～平成20年9月30日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回予想(A)	6,500	120	100	60
今回修正(B)	7,677	271	282	64
増減額(B-A)	1,177	151	182	4
増減率	18.1%	125.8%	182.0%	6.7%

(2) 修正理由

1. (2)と同様です。

(3) 通期（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	14,000	480	430	260
今回修正(B)	13,600	270	280	60
増減額(B-A)	△400	△210	△150	△200
増減率	△2.9%	△43.8%	△34.9%	△76.9%

(4) 修正の理由

1. (4)と同様です。

(5) ご参考：前期の実績（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
第2四半期	5,769	△9	△40	△18
通 期	13,709	474	418	253

以 上